

# 学習プログラム開発をしよう

シートA (記入用)

(E) グループメンバー (林, 中本, 的場, 畝, 上田)

## テーマ 家庭教育支援

### 個人の要望

- 子どものしつけやマナーに関すること
- 子育て、幼い子どもがおられる方
- 病気について、音メン、父親とのテーマ
- 育児の不安、◎祖父母と子ども、子どもだけで参加
- ◎ じょうそう教育、遊び、学力向上
- 障がいに対する理解

いろいろな意見を  
集める人が  
いる

### 社会の要請

- 子育て相談 や子育て家庭のネットワークづくり
- 窓口の整備 (子育てに関する) ハード面
- 子育てサークルへの支援 ソフト面
- ◎ 地域で支えていく体制づくり (地域ぐるみ、家庭、地域、学校で連携)
- 人材育成 (ボランティア等)
- 自然環境 (子育てのため) の整備  
↳ 草刈りボランティア

### 地域課題

ハレット市 → 中山間地域  
 子どもが少ないので子育てしている親のつながりがない  
 → 子育てする親が孤立しがち  
 ↳ 地域ぐるみ、母親どうしのネットワーク、コミュニケーションがない  
 ↳ 昔ばなしなどから  
 ↳ まずは若い人どうし、それを受け入れる受け皿。  
 ◦ 子育て家庭どうしのネットワークがない  
 ◦ 地域と子育て家庭のネットワークがない

### 学習目的

- 孤立しがちな子育て家庭どうしのネットワークをつくる。(検診や福祉の面で出会い機会がある)
- 地域と子育て家庭とのネットワークを形成する。意識を高めた上で、
- ◎ 地域全体で「子育てをやる」という意識を高める。  
 (共働きの割合を占める市) 中山間地域  
 ↳ 交流会、親と年輩の、見守りボランティア  
 ↳ 子育てあたりから始める

### 学習目標

- まご育て → 何を学んで → どうなしてほしいか。
  - シニア世代の読み聞かせサークルを作る
  - 昔ばなし、紙芝居
  - 知感を知る、良をも広げる
  - 地域の人から子どもとの関わりに興味をもつようになる  
 ↳ 昔ばなしによる読み聞かせなどを通して
  - 地域の人から子育て世代及びその子どもへの読聞かせ活動を通じて若い親子との交流により、世代を越えた交流の楽しさを実感
  - 昔ばなしによる読み聞かせ活動を通して、地域の良さを知る、広める。
  - 若い、子育て世代との読み聞かせ交流を通して知り合う。
- 活動を通して自主団体みたいにならば...

## 【学習プログラムを開発しよう!】

(E) グループメンバー (林, 中本, 的場, 畝, 上田)

## 1 学習目的

地域住民の主体的な子育て支援活動を通じて  
教育コミュニティづくりの発展・拡大を図る。

## 2 学習目標

- 地域の人々が読聞かせ活動を通じ、若い親子との交流により世代を越えた交流の楽しさを実感する。
- 地域の人々が子どもが聞きやすい読聞かせの技術を身につける。
- 地域の人々が地域に伝わる昔ばなし等を伝えることで、若い世代の地域愛を育む。

## 3 プログラム名

世代を越えたお話し会 〜 地域の子育て応援隊 〜

## 4 対象・定員

50代以上 20名  
(高齢者の生きがい対策)

## 5 参加費

(受益者負担を原則として、参加費を算定する。なお算出の根拠も明確にする。)

お茶代 (各回 100円)  
お菓子代

## 6 事前に必要な知識や準備物

- アンケートを作成しておく
- 民話集等

## 7 留意点

ケラシに、アレルギーをお持ちのお子様はアレルギー食持参

明記

8 学習プログラムの展開

回・日程	学習テーマ	各回の学習目標 (◎) 学習内容	学習支援者	学習場所
第1回 10月15日 (火) 10:00 ～11:30 (平日)	子どもは、地域の 宝なんです。	(目標) 今の子育て、地域の問題を知り、子育て支援の 重要性を考える。 ① オリエンテーション(10分) 講座のねらいなど説明。 ② 幼稚園長の話(25分) 子育てや地域の問題など話す。 ③ 読聞かせ体験…読聞かせボランティア。(15分) ④ 参加者の交流会、自己紹介など。(30分) 遠征(3分)	① 公民館職員 ② はれと市立 はれと南幼稚園長 ③ 読聞かせボランティア	公民館
第2回 10月29日 (火) 10:00～11:30	地域の宝、再発見!! 昔ばなしを探しはう。	(目標) 地域にある昔ばなしを発掘する。 ① 図書館で文献を探す。(45分) ② 選考(25分) ③ まとめる。(20分)	。図書館職員	図書館
第3回 11月12日 (水) 10:00～11:30	地域の宝、伝えよう 読聞かせを学びましょ。	(目標) 読聞かせについて習い技能を習得する。 ① 読聞かせのやり方についての講義(ポイント等) ② 実際にやってみる(練習)。	①,② 読聞かせボランティア 図書館司書	図書館
第4回 11月26日 (水) 10:00～11:30	地域の宝、伝えよう 読聞かせ会を企画しよう。	(目標) 読聞かせ会を企画する。 ① 企画 ② 練習	。図書館司書 。公民館職員	図書館
第5回 12月7日 (土) 10:00～12:00.	地域の宝 “発表会”	(目標) 読聞かせ会を通じ、世代を超えた交流の 楽しさを実感する。 ① 若い親子に読聞かせをする。 ② お菓子などを食べながら交流会。 子育てについての悩みなどを聞く。	公民館職員	公民館
第6回 12月10日(火) 10:00～11:30	地域の宝 育むために。	(目標) 発表会を行った気持ちを出し合い、今後 の地域における家庭教育支援のあり方について 考える。 ① 反省会、グループワークで“気楽な感じ”で。  読聞かせグループ“発足”につなげられ“な”あ…	公民館職員	公民館

9 評価方法

アンケート。

【各回の実施計画を立ててみよう!】

( E ) グループ メンバー ( 林, 中本, 的場, 畝, 上田 )

1 学習テーマと学習目標

○学習テーマ

子どもは地域の宝なんです。

○学習目標

今の子育て、地域の問題を知り、子育て支援の重要性を考える。

2 回・日時・場所

○回・日時

第 1 回 10 月 15 日 ( 火 ) 10 時 00 分 ~ 11 時 30 分

○場所

はれと 公民館

3 講師、指導者、支援者

① 公民館職員 ② はれと市立はれと南幼稚園長 ③ 読聞せボランティア

4 準備物

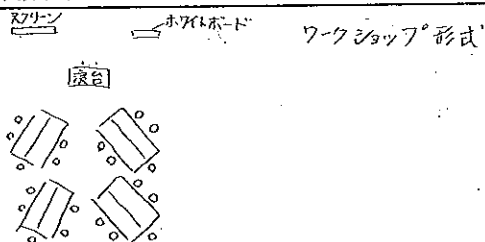
○参加者

なし。

○主催者

アンケートを作成しておく。

5 会場図



## 6 実施計画

時刻	内容	留意点
9:00 (30分)	会場準備。 机のセッティングなど。 (5人ずつ4グループ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>プロジェクター、スクリーン、ポインタ、マイク(2本)、演台、水、お手拭き、コップ、ホワイトボード一式、職員(2人)</li> <li>おまじめのクレープ分けしておく。</li> </ul>
9:30 (30分)	受付開始	<ul style="list-style-type: none"> <li>案内板、長机(1)、名簿、名札、資料、職員(1人)</li> </ul>
10:00 (10分)	オリエンテーション <ul style="list-style-type: none"> <li>講座のねらいや日程について説明する。</li> <li>アイスブレイク、和やかな雰囲気にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員(1人)</li> </ul>
10:10 (25分)	(講義)「私にできる子育て支援」 講義を聞く	<ul style="list-style-type: none"> <li>はれ、と市立はれ、と南幼稚園長</li> </ul>
10:35 (5分)	休けい	
10:40 (15分)	読聞かせ体験(昔はなし) 読聞かせボランティアによる読聞かせを聞く。 会場全体で聞く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>読聞かせボランティア(1人)</li> </ul>
11:55 (30分)	参加者の交流会。 お菓子などを食べながら自己紹介などをし、参加者どうして交流する。 グループごとで親交を深める。 講義の感想、自身の子育て経験、ボランティアの活動の話等。	<ul style="list-style-type: none"> <li>茶菓子の準備</li> <li>読聞かせボランティア(4人)各グループに</li> </ul>
11:25 (5分)	次回の説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員(1人)</li> </ul>
11:30 (30分)	閉会 片付け	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員(2人)</li> </ul>
12:00	終了	